

第68回国民体育大会岩手県選手団結団式

平成25年9月19日(木) 14:30 ~ 盛岡市 県営武道館で行なわれました。

1 開会の言葉

2 国体選手証授与

選手代表 : 及川佳将 選手【ウェイトリフティング競技少年男子】

3 結団報告

岩手県選手団総監督 鷹嘴文昭 県体協副会長兼理事長

4 県旗推戴

岩手県知事 から 菅野洋樹 副団長へ

菅野洋樹 副団長 から 旗手 松田賢太 選手【サッカー競技成年男子】

5 激励の言葉

岩手県知事(代理:千葉副知事)

6 決意表明

岩手県選手団キャプテン 瀬川素子 選手【弓道競技成年女子】

7 閉式の言葉



役員・選手団が会場に集いました。



県旗が菅野副団長から、旗手の松田選手へ・・・



瀬川キャプテンの決意表明の一コマ。二つの使命を掲げ、東京で戦い抜く！と力強い決意を聞かせてもらいました。原文はこの後掲載しています。



結団式が始まる前に、選手を対象に「大会直前コンディショニング教室」を開催。既に終了したボート競技や水泳競技に帯同した高橋一男アスレティックトレーナーから、東京の気候や宿舎に関する情報提供やそれに基づくコンディショニングアドバイスがありました。



本部役員でもある薬剤師の本田先生から、ドーピングに関する説明がありました。

アスリートならば誰でもこの検査対象になり得る可能性があります。選手の皆さん、トップアスリートの意識を持って日頃から考えていきましょう。



いわて純情米需要拡大推進協議会様から選手団に「岩手のお米を食べて頑張ってください」とのお気持ちから、「いわて純情米ひとめぼれ」を贈呈していただきました。

いわて純情米需要拡大推進協議会 小島事務局長様から瀬川キャプテンにお米の山が手渡されました。

東京国体は9月28日(土)に調布市味の素スタジアムで総合開会式が行なわれます。松田旗手を先頭に、岩手県選手団は47都道府県のうち3番目に入場行進します。

東京都(13区 26市 5町 4村) 埼玉県(1町) 千葉県(1市) で繰り広げられる熱き戦いに、監督・選手総勢456名の岩手県選手団に県民の皆様のお応援をお願いします!

(瀬川選手の決意表明の原文を掲載いたします。)

第68回東京国体がいよいよ始まります。

今ここで、私たちが岩手県代表として国体に出場できるのも、ともに戦った仲間、指導して下さった先生方、快く送り出してくださる職場や学校、支えてくれた家族がいてくれるからこそです。心から、感謝申し上げます。

私の所属する弓道競技は、昨年度の岐阜国体では、1種目は入賞できたものの、もう一つの種目であと1本が足りず、予選通過することが出来ませんでした。

決勝当日、客席から他県の試合を見ていましたが、来年こそ、あの場に立って勝負するぞと心に決め、この1年、稽古に励んで参りました。こんなにも1本に重みがあるものかと、痛感した大会でした。

ここにいる選手のみなさんも、あと1点、あと1秒、あと1センチと同じ悔しい経験をしたことがあるかと思います。私たち一人ひとりが思う存分自己と向き合い、岩手の誇りを胸に東京の地に向かいます。

東北総体を勝ち抜いた私たちの使命は二つです。

最後の最後まで粘り強く、チーム岩手の底力を十分に発揮して参ります。

また、私たちの元気な姿と笑顔を、県民の皆様だけでなく、全国に発信して参ります。

そして来る2016年岩手国体に向けて、さらなる土台づくりを目指し、一つでも高みに上がれるよう選手一同戦い抜くことを誓い、ここに決意致します。

平成25年9月19日

選手代表 瀬川素子